



<施設の概要>

所在地：新潟市柳島町2-10  
 延床面積：5,508㎡  
 構造・規模：SRC造・地上3階建て  
 施主：新潟市  
 設計・監理：(株)松田平田設計  
 施工：電気/第一・民電・神尾特定共同企業体  
 竣工：平成16年3月

## 演色性に優れたセラミックメタルハライドランプ投光器をメリハリをつけて配置し、特色ある建物の外観を幻想的にライトアップ

### ■Hf蛍光ランプを使用して省エネに配慮した光天井照明

みなとぴあは新潟市の歴史に対する市民の理解を深め、市民の社会的活動や文化活動に寄与することを目的に建てられた施設です。体験広場、情報ライブラリー、企画展示室、常設展示室、ミュージアムシアター、セミナー室等があり、地域に根ざした博物館を目指しています。

建物の外観は、明治時代に建てられた2代目新潟市庁舎を元としています。夜間ライトアップでは、演色性、経済性に優れた150Wセラミックメタルハライドランプ投光器を使用し、メリハリをつけた器具配置により、特色ある建物のシルエットを幻想的に浮かび上がらせています。

正面玄関の天井部は全面光天井とし、これからはじまる異空間への期待感を高め、光源には32WHf蛍光ランプを使用して省エネに配慮しています。エントランスホールの照明は、27Wコンパクト形蛍光ランプダウンライトを建築意匠に合わせて八角形状に配置し、天井を見上げる者に迷路のような異空間を感じさせる演出としています。

街路灯には歴史的建造物と調和が取れるよう、アンティークなガス灯をイメージさせる器具を採用。遊歩道の照明は、9Wコンパクト形蛍光ランプフットライトにより必要最小限の明かりを確保して施設外構を演出しています。

### ■照明コンセプト

Lighting design concept

- 演色性に優れたランプの使用とメリハリをつけた投光器配置による歴史的建造物を模した外観の効果的なライトアップ
- Hf蛍光ランプを使用した光天井により、省エネかつ照明器具を意識させない光空間づくり



薄暮時の外観：150Wセラミックメタルハライドランプによるライトアップ。雨上がりの道路に映り込み、幻想的な空間を演出



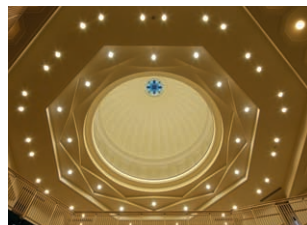
施設のライトアップ及び外構には150W高圧ナトリウムランプの街路灯を、遊歩道には9Wコンパクト形蛍光ランプフットライトを使用



150W高圧ナトリウムランプ高演色形街路灯



正面玄関：天井部は全面光天井となっている



エントランスホール：建築意匠に合わせて八角形に27Wコンパクト形蛍光ランプダウンライトを設置

### ■主要照明器具一覧

設置場所	器具名	ランプ
正面玄関	光天井照明	32WHf蛍光ランプ
エントランスホール	ダウンライト	27Wコンパクト形蛍光ランプ
	フットライト	9Wコンパクト形蛍光ランプ
外構	投光器	150Wセラミックメタルハライドランプ
	投光器(ルーバ付)	70Wセラミックメタルハライドランプ
	街路灯	150W高圧ナトリウムランプ